

定時制通信



宮城県古川工業高等学校

令和8年1月28日発行

3学期始業式

1月8日（木）、冬休みを終えた生徒たちの元気な声が校舎に戻り、令和7年度の第3学期始業式が行われました。久しぶりに再会した友人や教職員と笑顔で挨拶を交わす姿からは、充実した冬休みを過ごしたことがうかがえ、校内は新春らしい活気に包まれました。

式典では、学校長からの式辞を背筋を伸ばして聞き入る生徒たちの姿が非常に印象的でした。その真剣な眼差しからは、新しい年を迎えた喜びとともに、これから始まる学期の締めくくりに向かた強い決意を感じられました。

3学期は、現学年の総仕上げを行うと同時に、次なるステップへと繋げる大切な準備期間でもあります。卒業や進級を控えたこの時期、生徒の皆さんにはそれが抱く新年への期待を胸に、一日一日を丁寧に積み重ねていってほしいと思います。



食育週間

1月19日（月）から23日（金）にかけて、第3回食育週間を実施しました。今回のテーマは「食育クイズ&リクエスト献立」です。クイズでは、れんこんや大豆といった身近な食材をはじめ、冬至や鏡餅の由来などの行事食が出題され、食への関心を高める良い機会となりました。また、給食アンケートで生徒から寄せられた「リクエスト献立」も登場。人気のメニューばかりとあって、生徒たちはいつも以上に楽しそうに給食を味わっていました。



チーズインハンバーグ



きな粉揚げパン

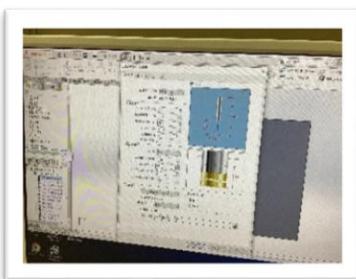
学校での給食は、生活リズムを整え、健康を維持する大切な役割を果たしています。毎日の給食や食育週間を通じて、生徒の健康と成長を支える取り組みを継続していくのでご家庭でもお声かけをお願いいたします。

研究授業

1月21日（水）1校時、本校2年目の藤井教諭（機械科）による研究授業が行われ、9名の教員が参観しました。対象は4年生の「生産技術」。授業では「CAD/CAM変換を体験する～CAMの便利さを知ろう～」をテーマに、デジタルエンジニアリングの実践的な学習を展開しました。現代のものづくりにおいて、設計から加工プログラム生成までを繋ぐシステムは不可欠です。今回は単なる操作習得に留まらず、実際に変換過程を体験することで、製造現場における「合理化・最適化」の視点を持つことを目指しました。生徒たちは最新システムを前に、技術革新が生み出す効率性とその意義を真剣な表情で学んでいました。

CAD（コンピュータを使って設計図を描くこと）

CAM（CADデータを、工作機械が読める『言葉』に変換すること）



入社準備セミナー

1月23日（金）、4年次生を対象とした「みやぎ高校生入社準備セミナー」が開催されました。本セミナーは、卒業後の新社会人生活へ円滑に適応できるよう支援することを目的としています。

講師にキャリアコンサルタントの安住さち子氏を迎え、社会人の基礎となるビジネスマナーについて講話が行われました。内容は挨拶や言葉遣いといった基本に加え、ミスをした際の迅速な報告・相談の重要性、困難を乗り越えるための「心のレジリエンス」など、実践的かつ多岐にわたるものでした。受講した生徒からは「話し方などがためになった」「分かりやすかった」といった感想が寄せられ、社会人としての心構えとスキルを学ぶ貴重な機会となりました。



2月行事予定

- 2日（月）～5日（木）4年生期末考査
- 6日（金）・9日（月）・17日（火）・27日（金）4年生登校日
- 3日（火）・19日（木）スクールカウンセラー来校日
- 24日（火）～27日（金）期末考査
- 27日（金）予餞会